

2017/07/01 第14回観光情報学会 全国大会

滞在日数に着目した 地方誘客のための周遊ルート形成

- 小竹 輝幸 (株)ナビタイムジャパン
- 高橋 一貴 (株)ナビタイムジャパン
- 野津 直樹 (株)ナビタイムジャパン
- 秋元 健 (株)電通
- 山本 真弓 (独)国際観光振興機構
- 村山 慶太 (独)国際観光振興機構



1.はじめに



訪日外国人数



観光立国の実現に向けた様々な取り組み

- 観光周遊ルート形成促進事業
- 各地で日本版DMOの創設
- 受入環境の整備に関する事業

だが、課題も山積み

- ・ 広域観光周遊ルートは事態に即しているのか？

⇒ 地域に精通した地元が

実際に回れるルートを提案する必要あり

- ・ 全国にDMOが設立

⇒ 地元の事を理解したルートを考える人はいるものの…

データ分析を専門外の人には**敷居が高く**…

調査設計については更に**ハードルが上がる**

本研究のゴール

調査モデルの設計を行い
実際に「東北」「瀬戸内」を対象に
分析を実施

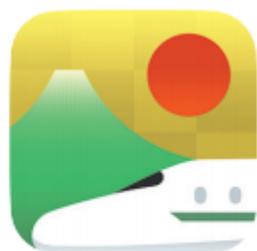


この手法で分析すれば
どの地方においても
実態に即した観光周遊ルートを作成可能



観光政策立案者が利用するための
調査モデル・ツールの開発を目指した

日本最大級の訪日観光客向け経路検索・観光案内アプリ



NAVITIME for
JapanTravel

— Get around like a local —

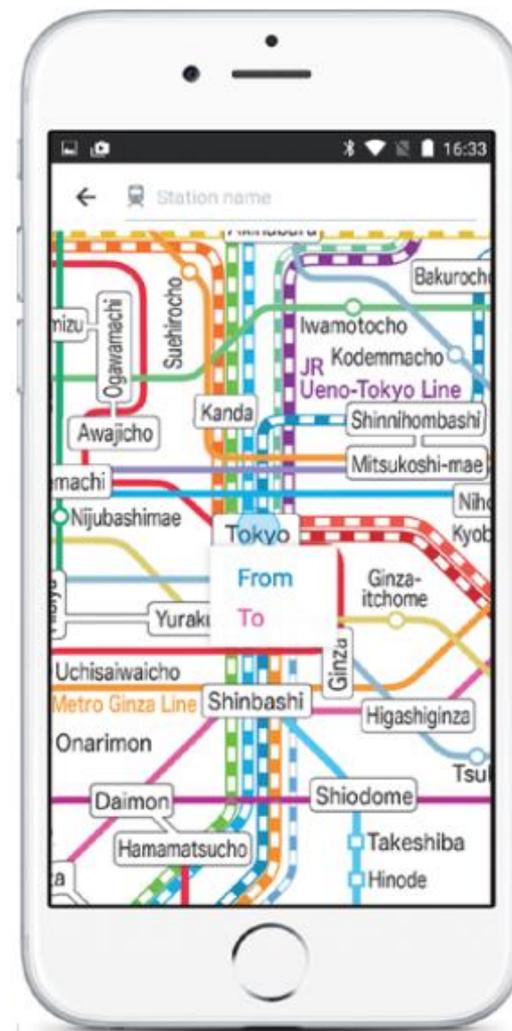
主な機能

- ① 多言語乗換案内
- ② ドアtoドアルート案内
- ③ 無料Wi-Fi提供・案内

訪日客の行動分析

- ① 2014年11月1日～2016年11月30日
- ② 全国籍 130,749UU

- 対応機種：Android , iPhone
- 対象言語：英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語
- アプリ利用料金：無料（※一部有料）※電車の運行情報閲覧、徒歩ルート地図閲覧

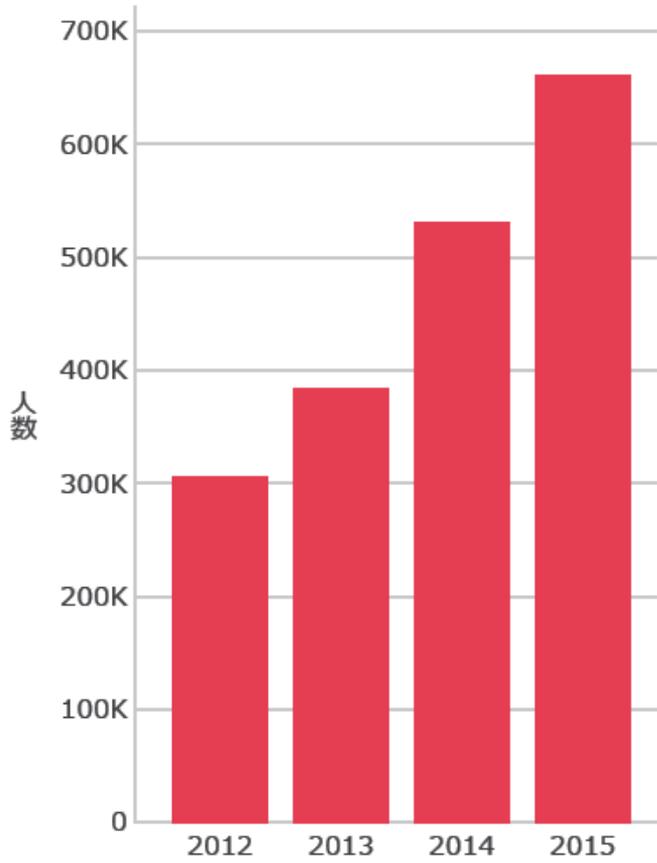


2.東北地方



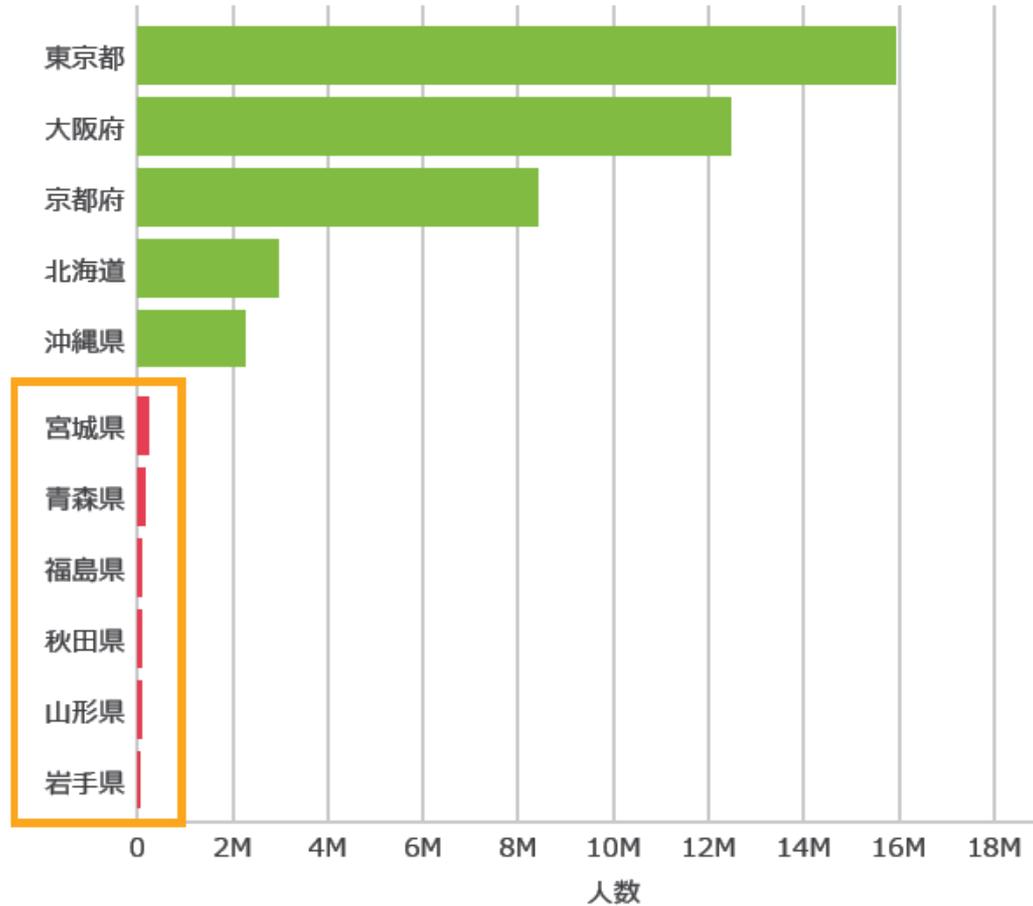
訪日外国人の東北地方への来訪者

訪日外国人来訪者数（東北6県）

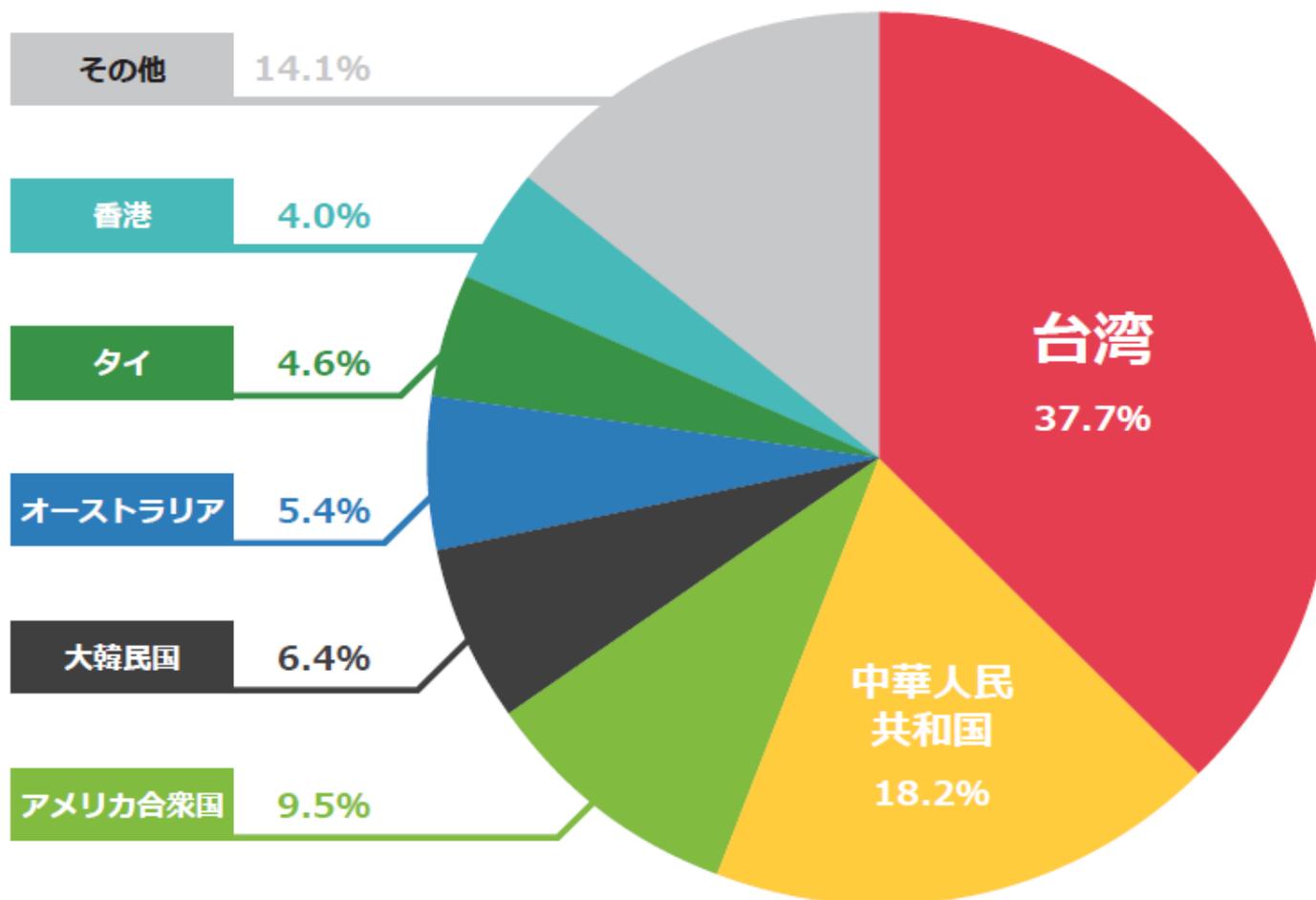


訪日外国人来訪者数

K=1,000
M=1,000,000

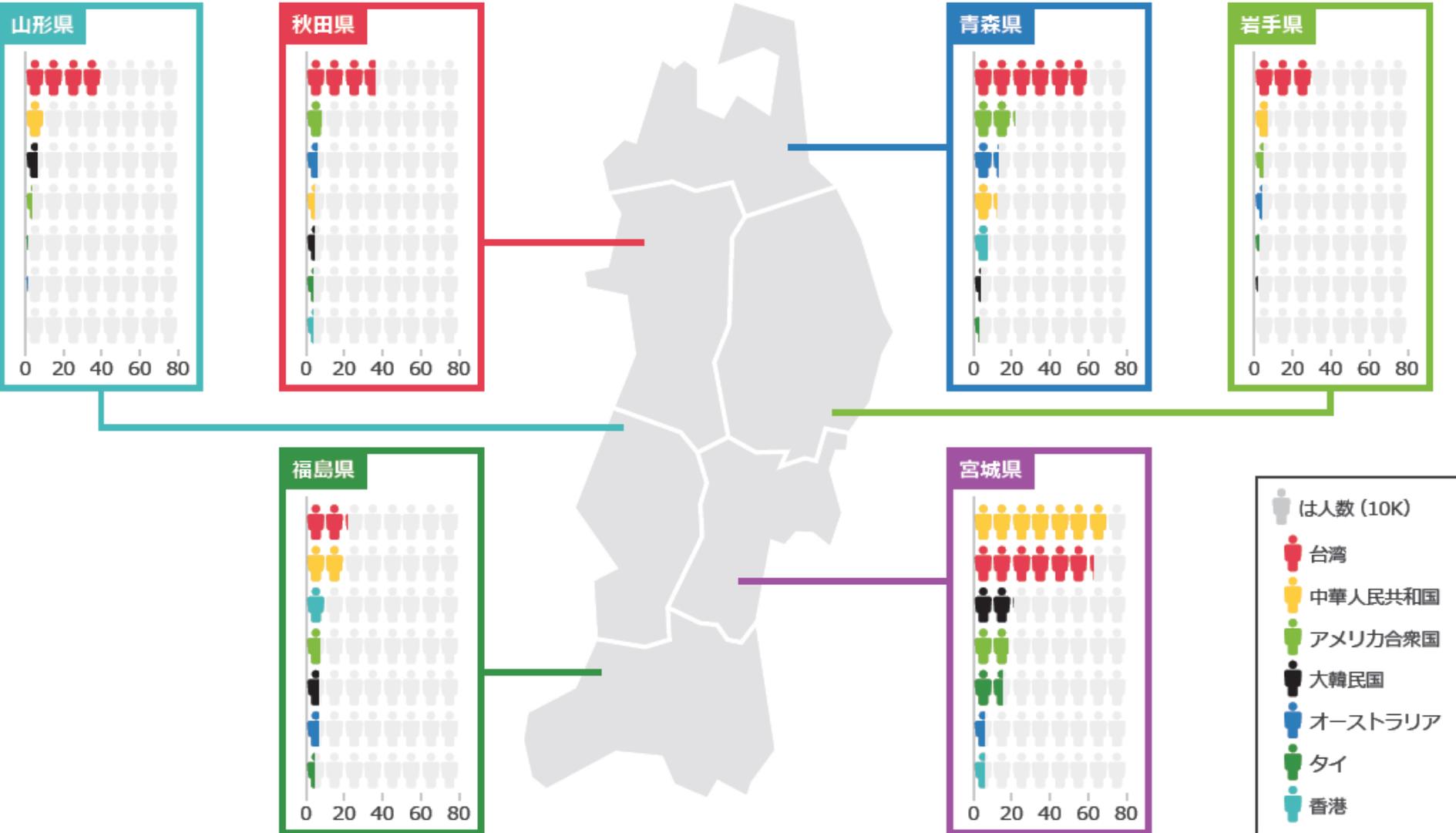


増加傾向だが、人気観光地と比較すると大きな差が



台湾が最も多く、上位7カ国・地域で85%超

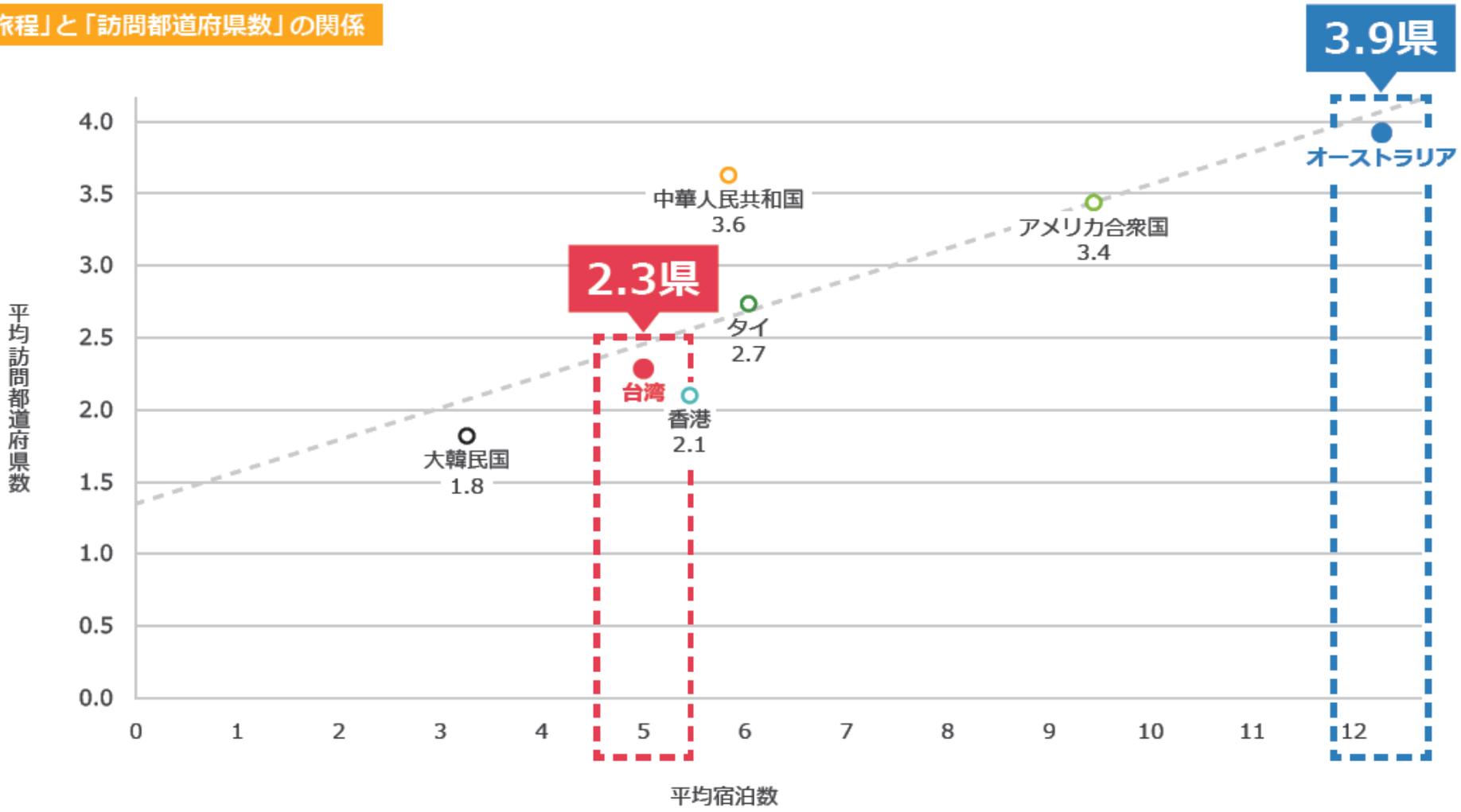
訪日外国人の東北地方への来訪者



宮城県が来訪者数が最も多い。台湾が宮城県以外でトップ

旅程と訪問都道府県数の関係

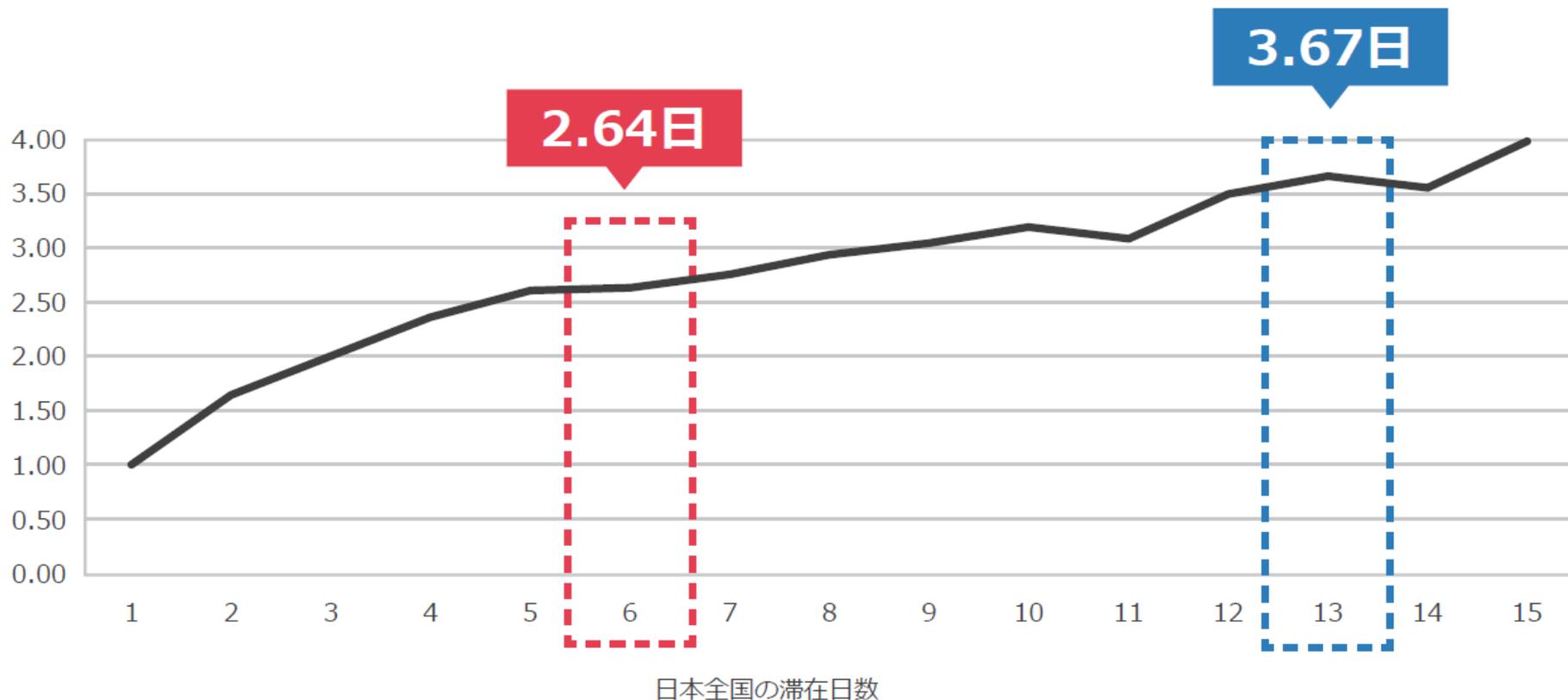
「旅程」と「訪問都道府県数」の関係



1回の旅行では概ね2～4県の訪問が旅行実態

東北旅行時の平均滞在日数

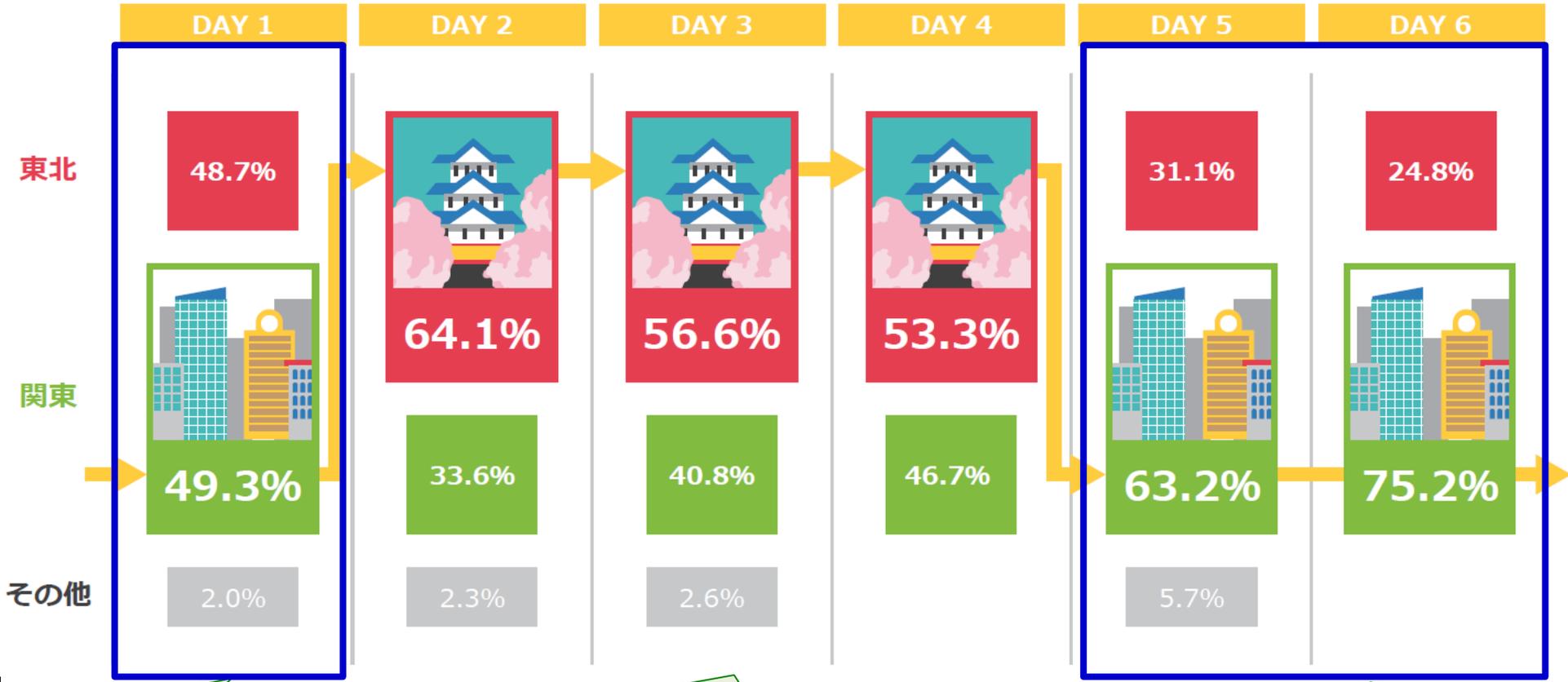
東北エリア内の平均滞在日数



総滞在日数の長さはさほど影響せず、東北滞在は2～4日

一般的な東北滞在パターンを把握する

東北地方に滞在かつ日本滞在が6日における旅程



初日は
東北と**関東**半々

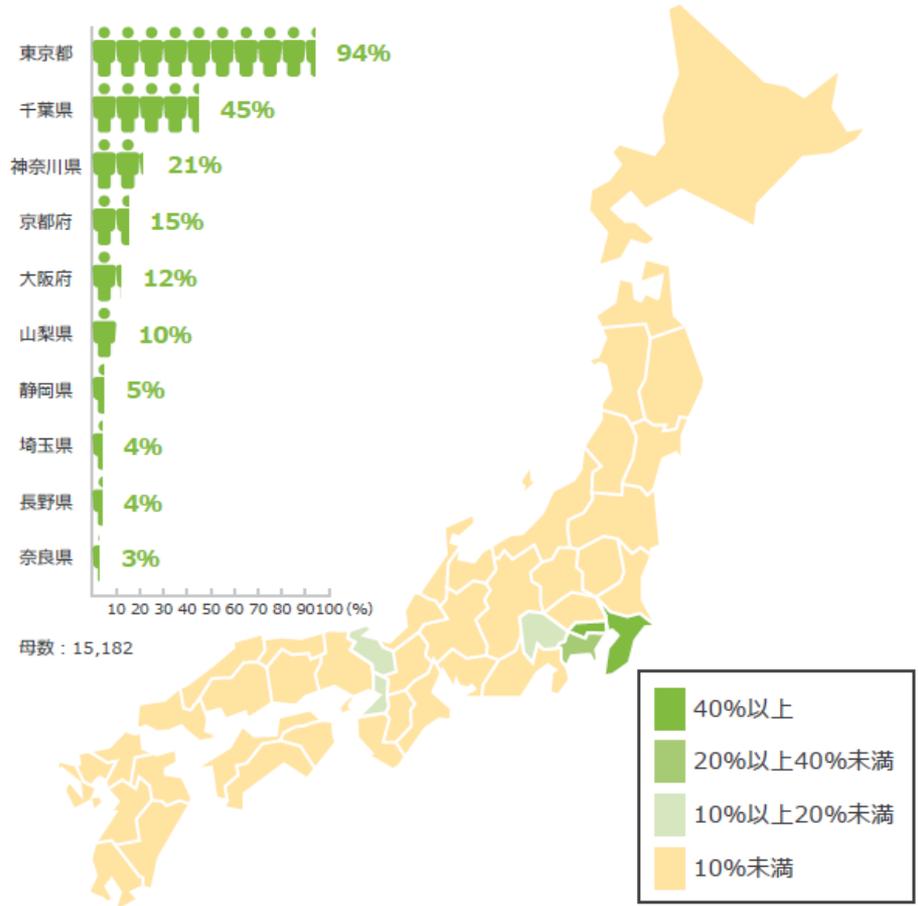
2～4日目は
東北

帰国前は
関東

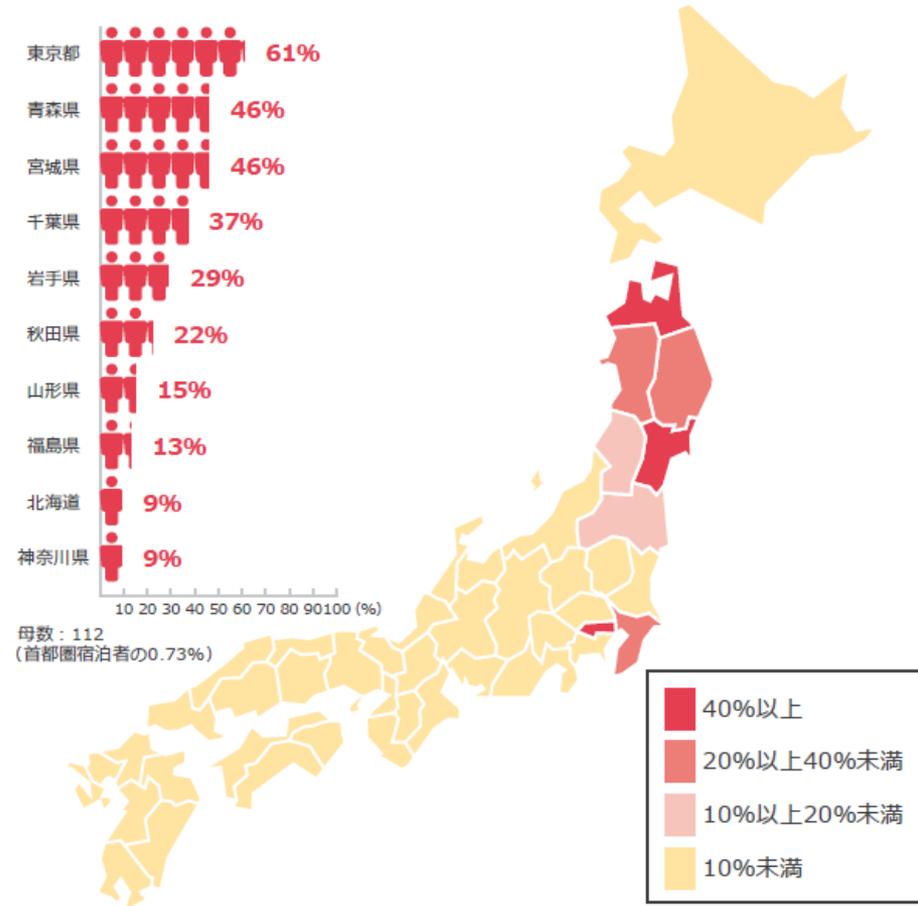
初日宿泊地による周遊圏域の違い

成田・羽田空港からの入国者

入国初日首都圏宿泊者の移動圏域



入国初日東北宿泊者の移動圏域



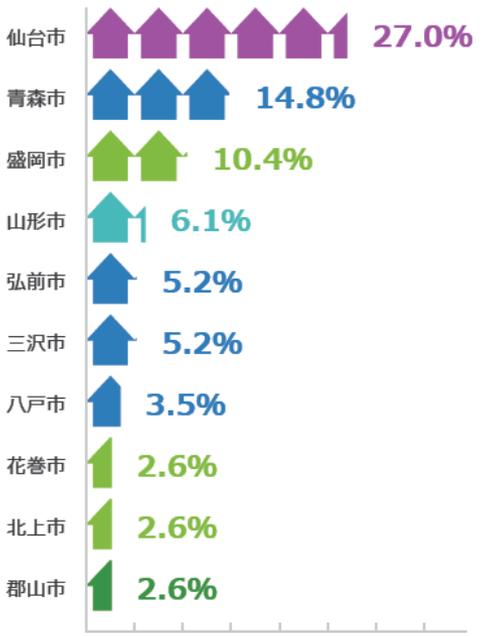
東北地方の滞在を増やすためには入国初日に東北宿泊させることが重要

初日東北宿泊者の初日宿泊地

成田・羽田空港からの入国者

母集団：羽田空港および成田空港から入国して
入国初日に東北に宿泊した人
母数：115

市区町村別宿泊者数



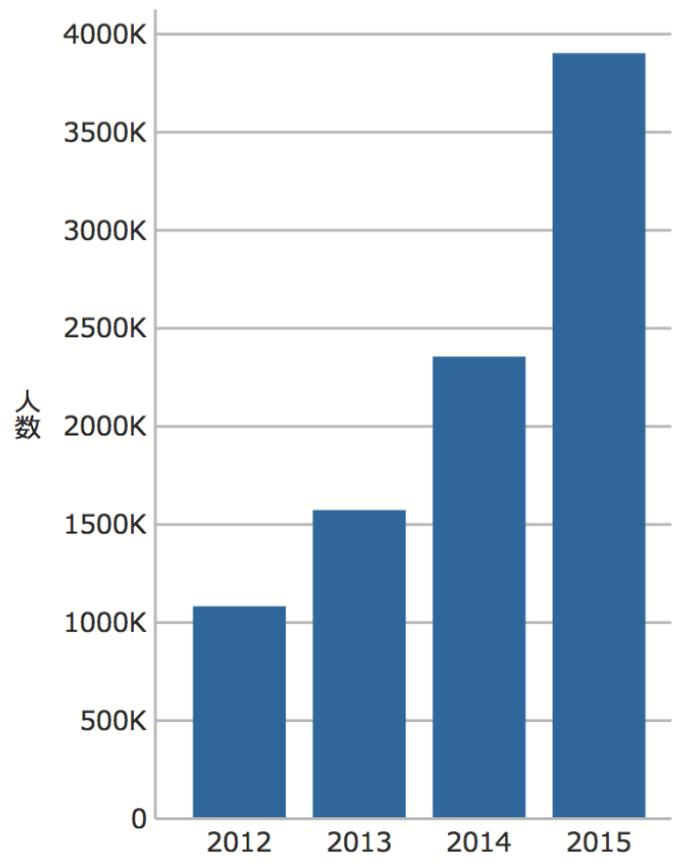
新幹線駅のある主要都市が選ばれている。心身の疲労緩和が必要

3.瀬戸内地方

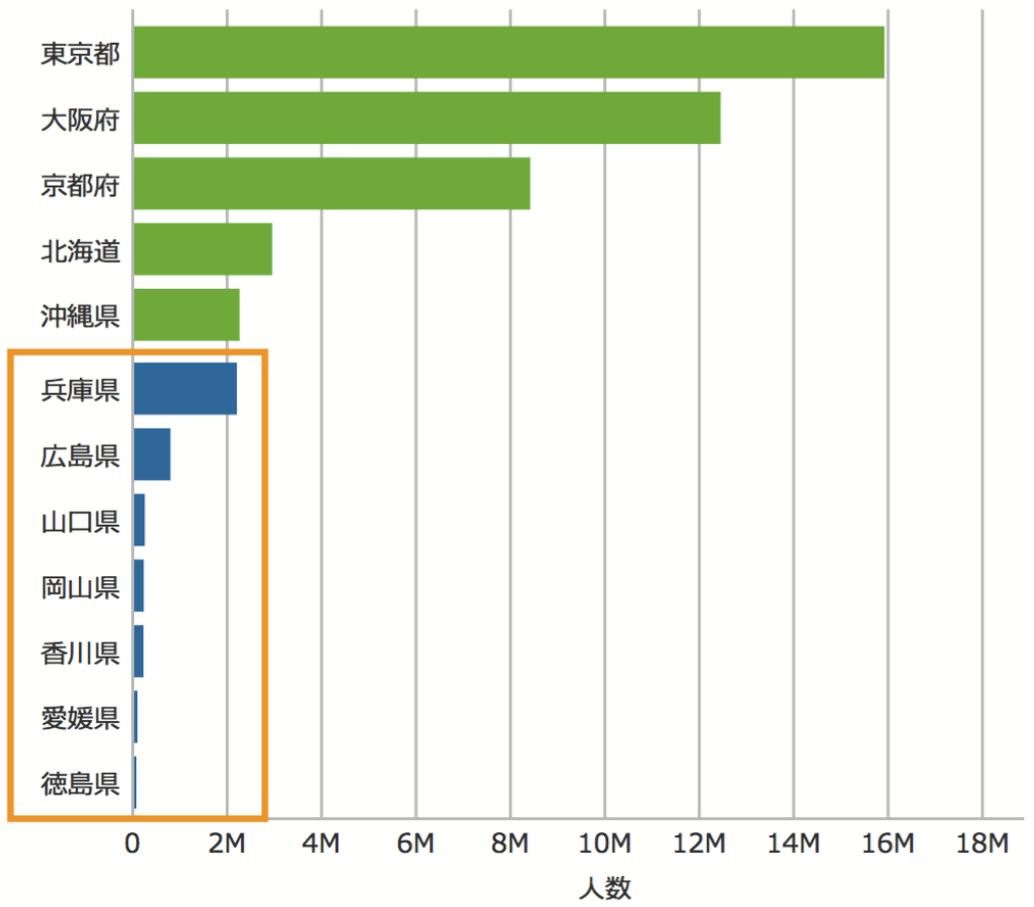


訪日外国人の瀬戸内地方への来訪者

訪日外国人来訪者数（瀬戸内7県）

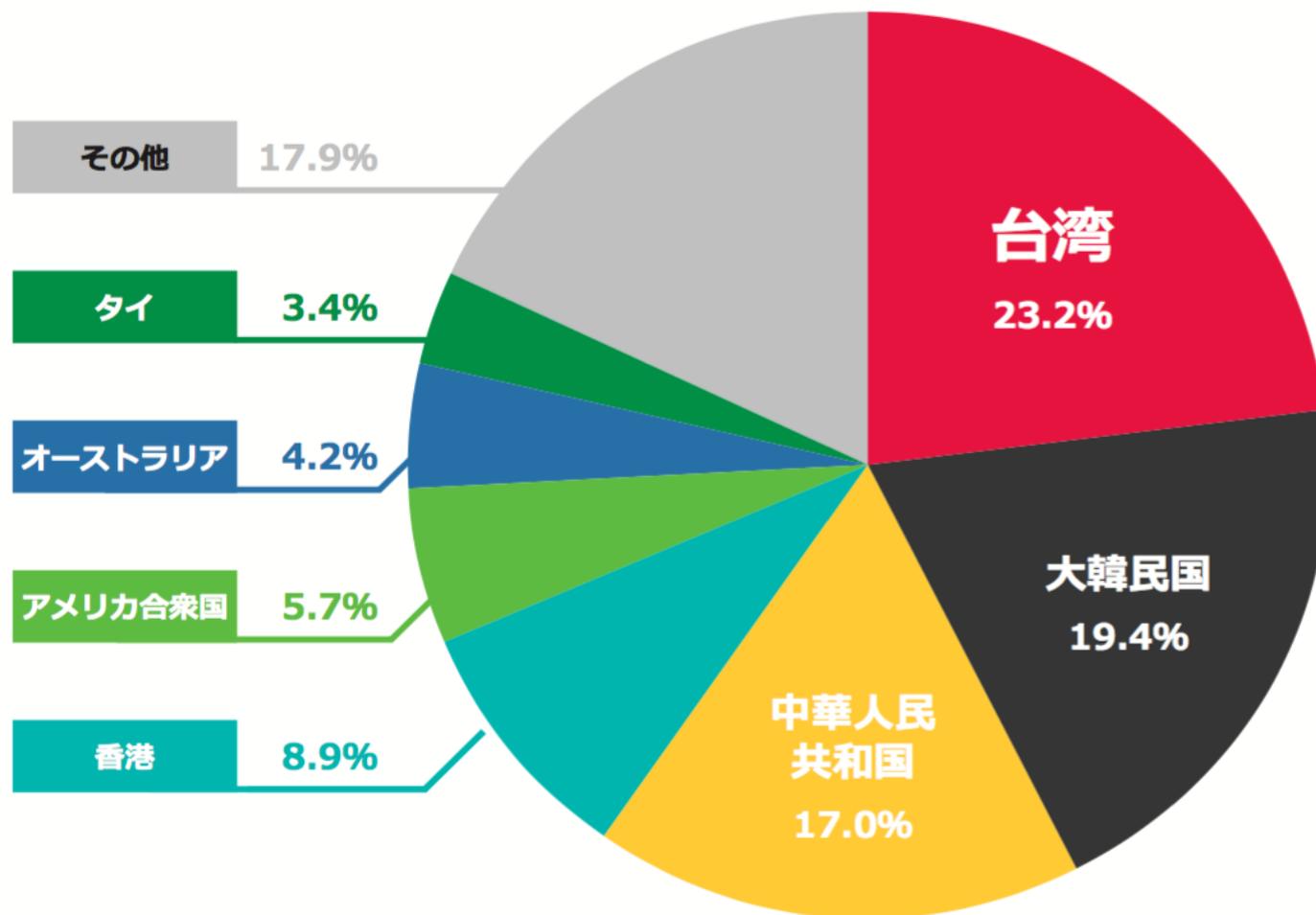


訪日外国人来訪者数



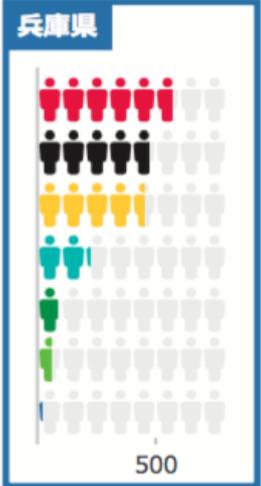
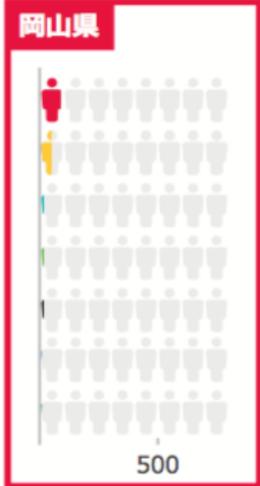
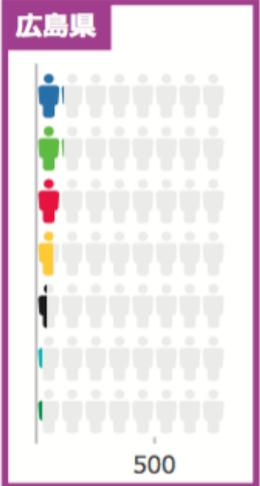
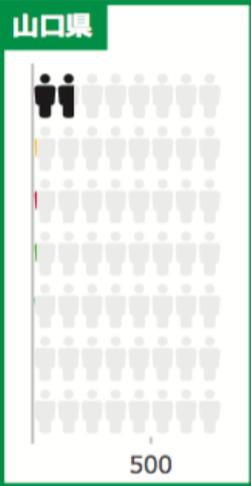
K=1,000
M=1,000,000

増加傾向だが、人気観光地と比較すると大きな差が

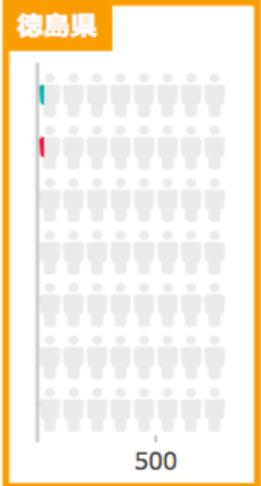
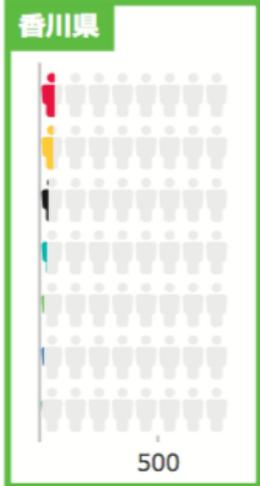
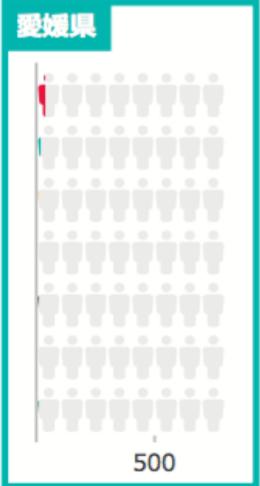


台湾が最も多く、上位7カ国・地域で80%超

訪日外国人の瀬戸内地方への来訪者

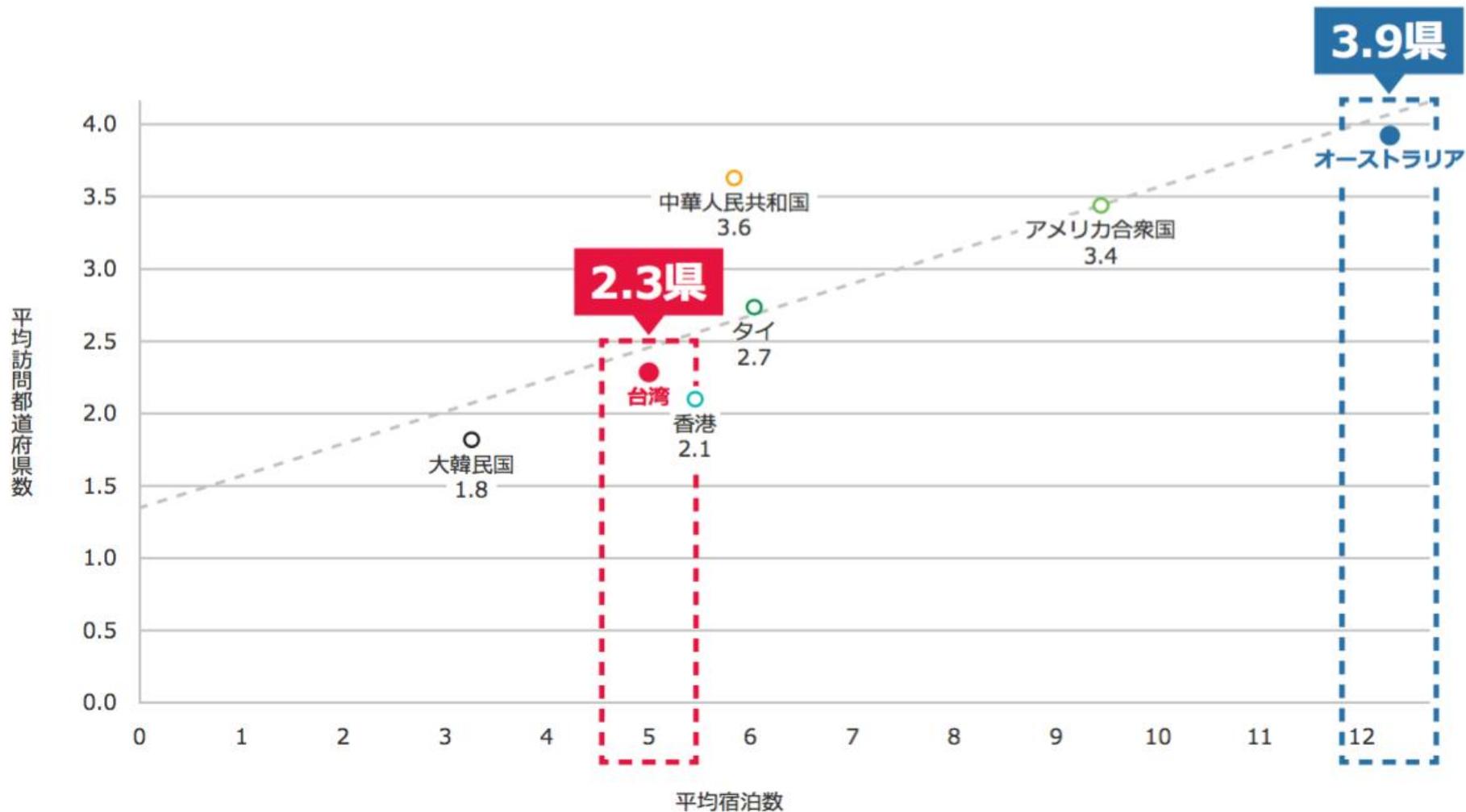


- は人数 (100K)
- 台湾
- 大韓民国
- 中華人民共和国
- 香港
- アメリカ合衆国
- オーストラリア
- タイ

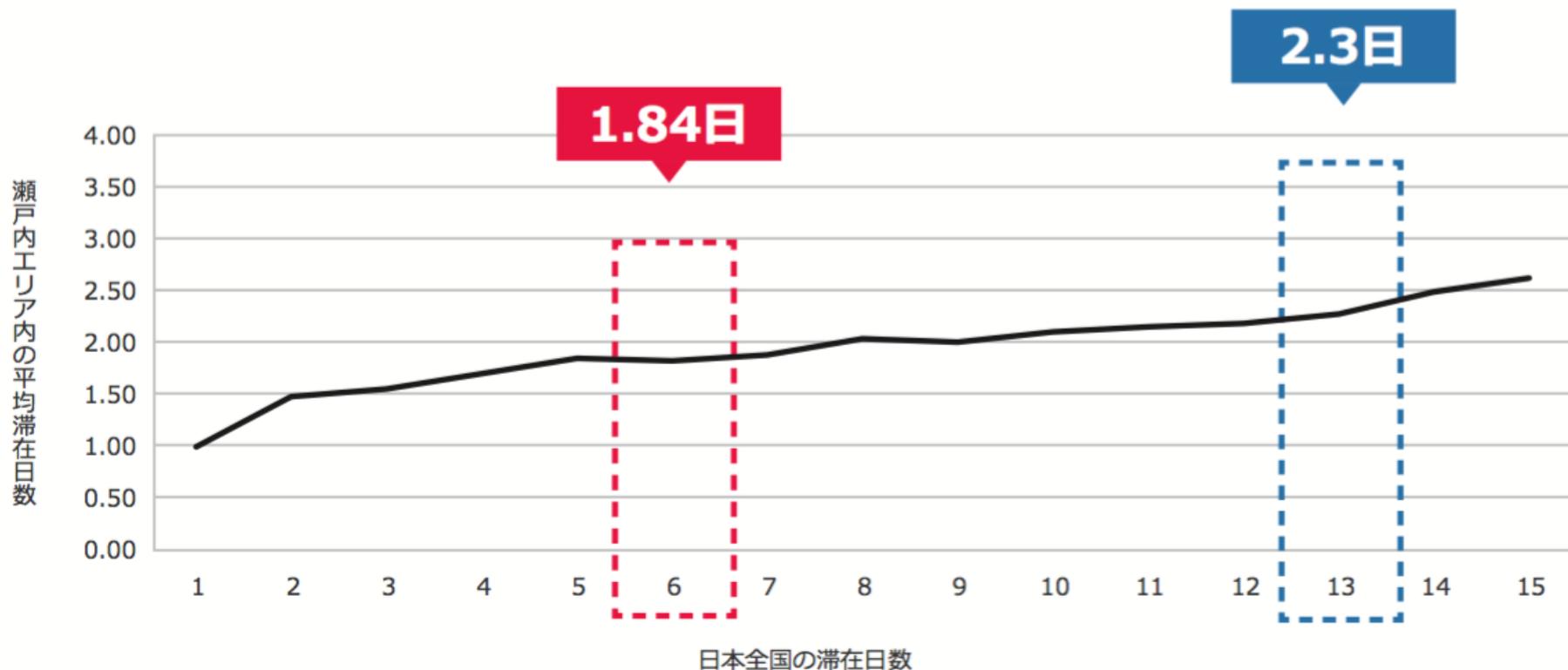


兵庫が多い。瀬戸内全体では台湾がトップ。豪・米が広島では上位

旅程と訪問都道府県数の関係



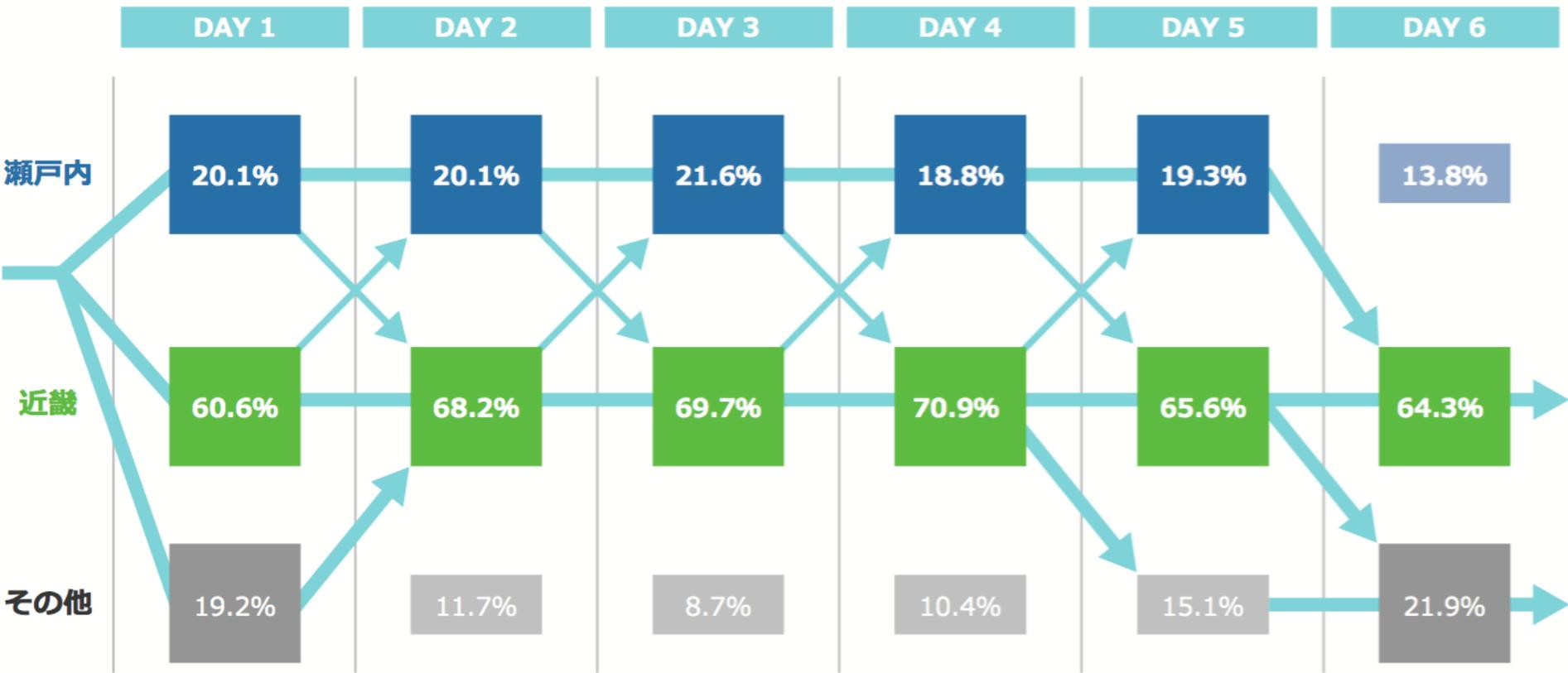
1回の旅行では概ね2～4県の訪問が旅行実態



総滞在日数の長さはさほど影響せず、瀬戸内滞在は概ね2日

一般的な瀬戸内滞在パターンを把握する

瀬戸内地方に滞在中かつ日本滞在が6日における旅程

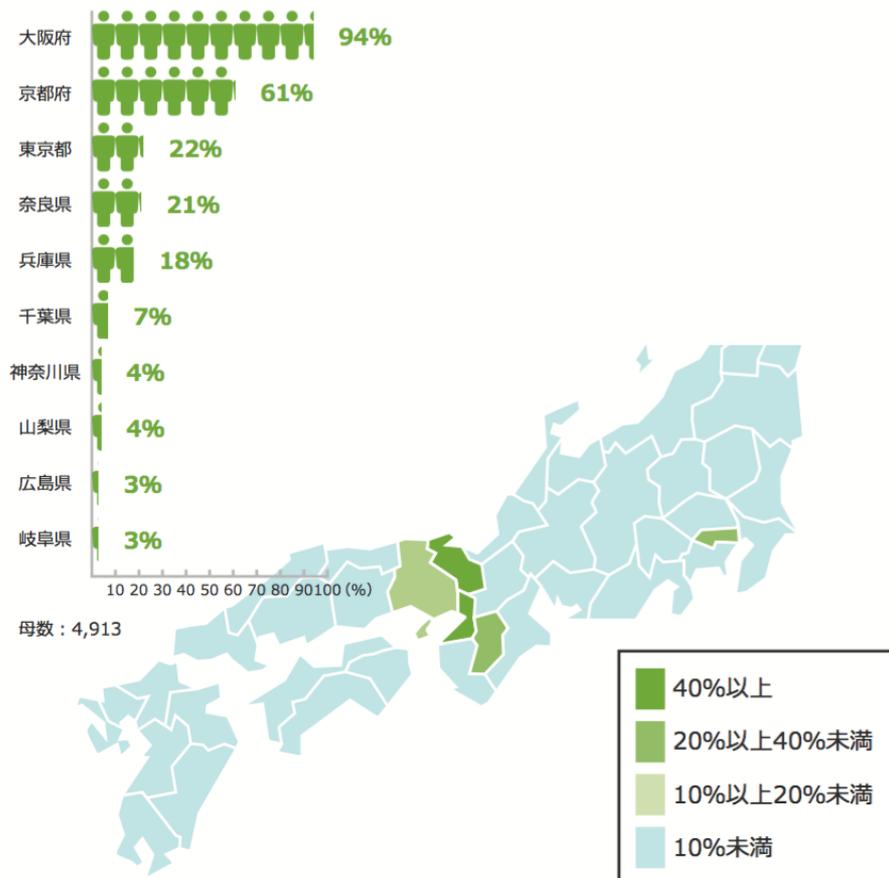


旅程は近畿エリアとの組合せ。2日程度瀬戸内に滞在後、近畿に戻る

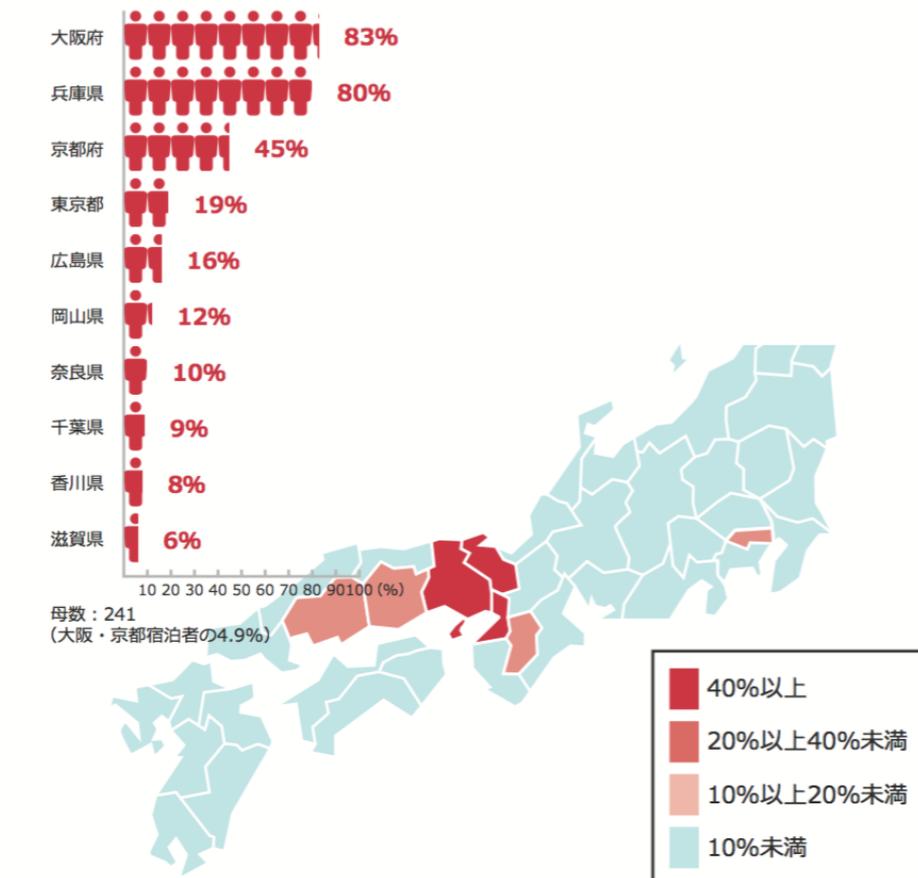
初日宿泊地による周遊圏域の違い

関西空港からの入国者

入国初日大阪・京都宿泊者の移動圏域



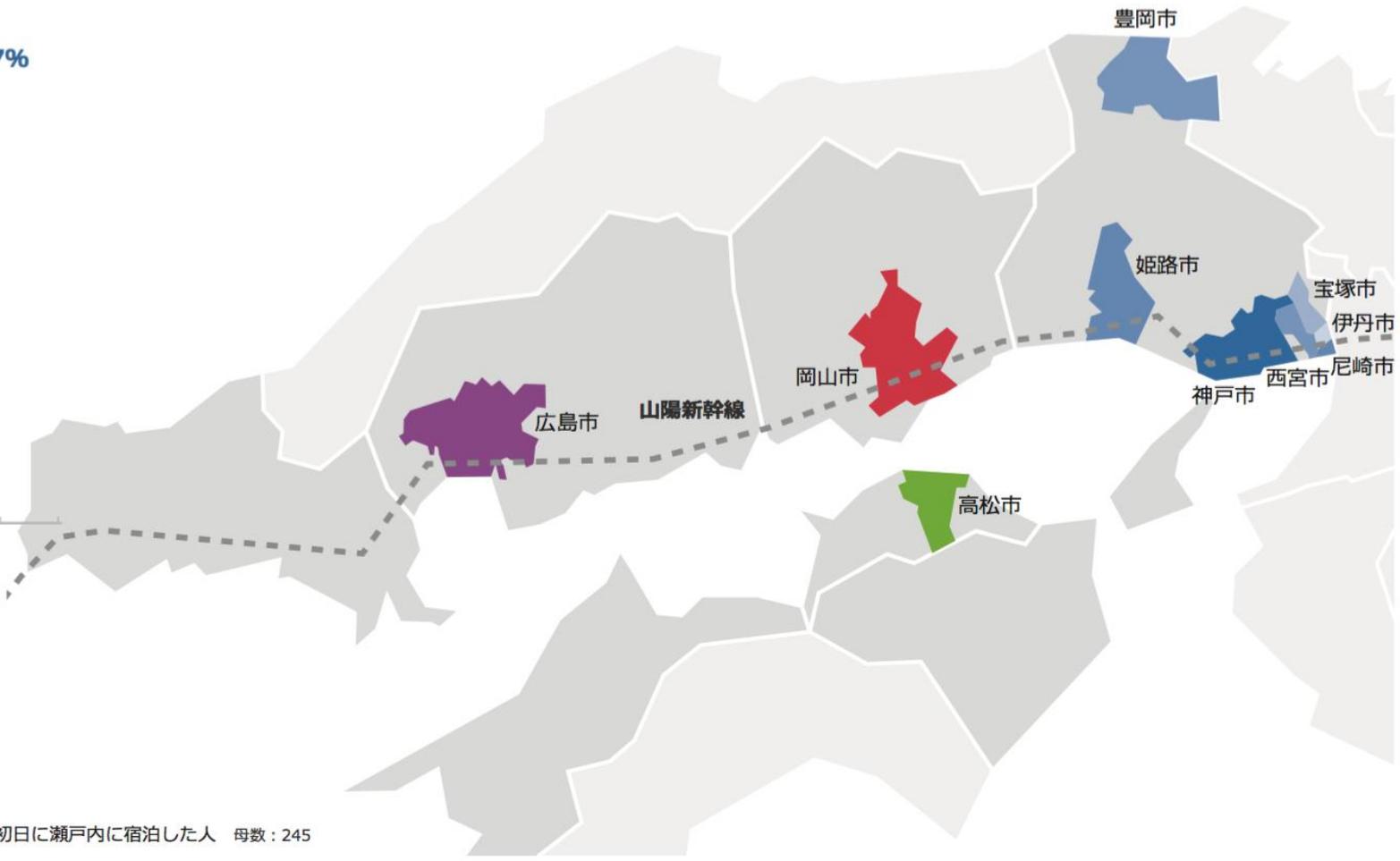
入国初日瀬戸内宿泊者の移動圏域



瀬戸内の滞在者を増やすためには入国初日に瀬戸内に宿泊させることが重要

初日瀬戸内宿泊者の初日宿泊地

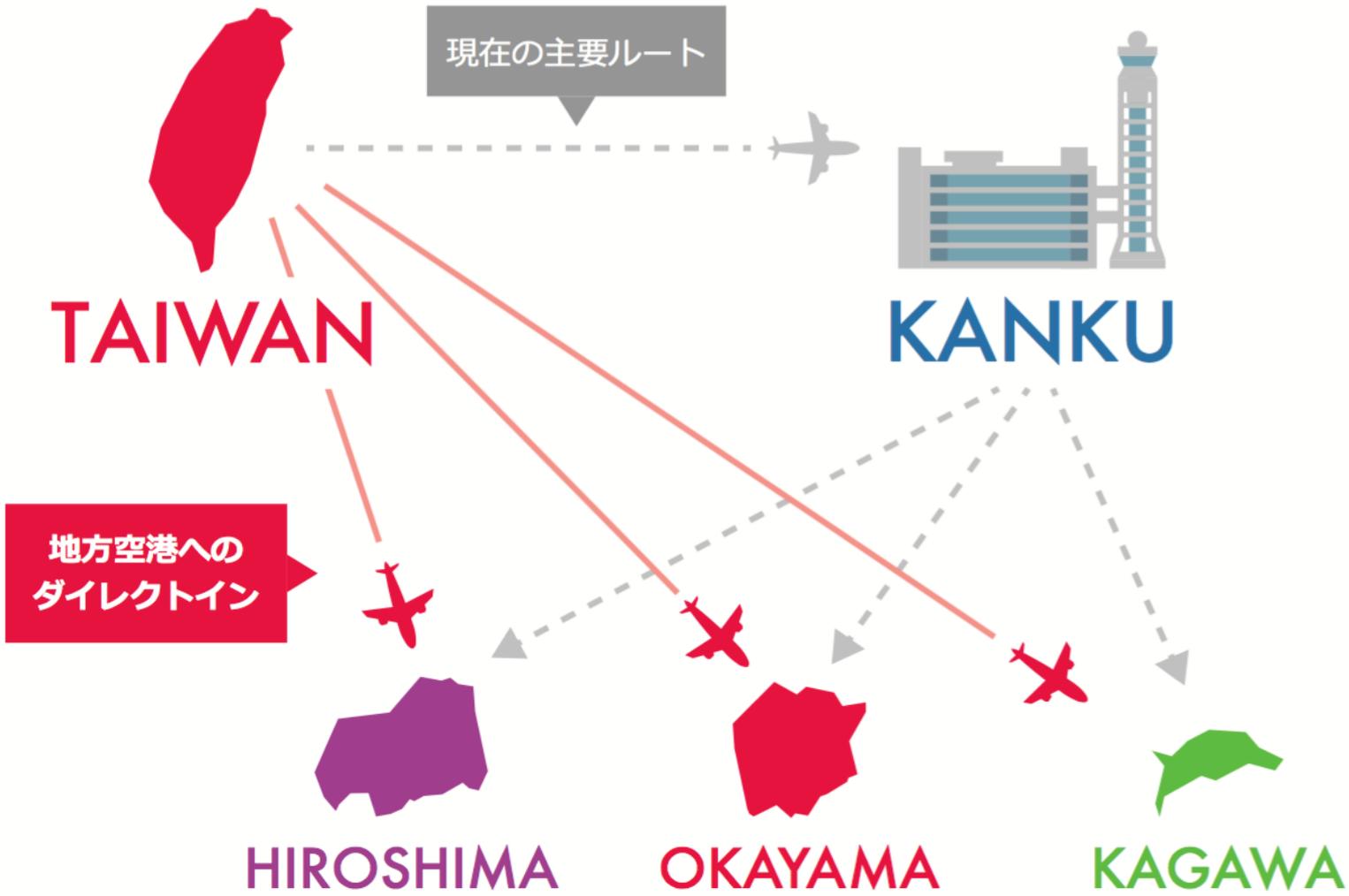
市区町村別宿泊者数



母集団：関西空港から入国して入国初日に瀬戸内に宿泊した人 母数：245

神戸市が中心ではあるが、広島市や岡山市高松市への宿泊者もいる

瀬戸内滞在を+1日増やすためのヒント



台湾からの直行便利用を促進することで、滞在日数を延ばせる可能性がある

プランニングガイドとして冊子を作成



東北エリア 広域周遊プラン プランニングガイド

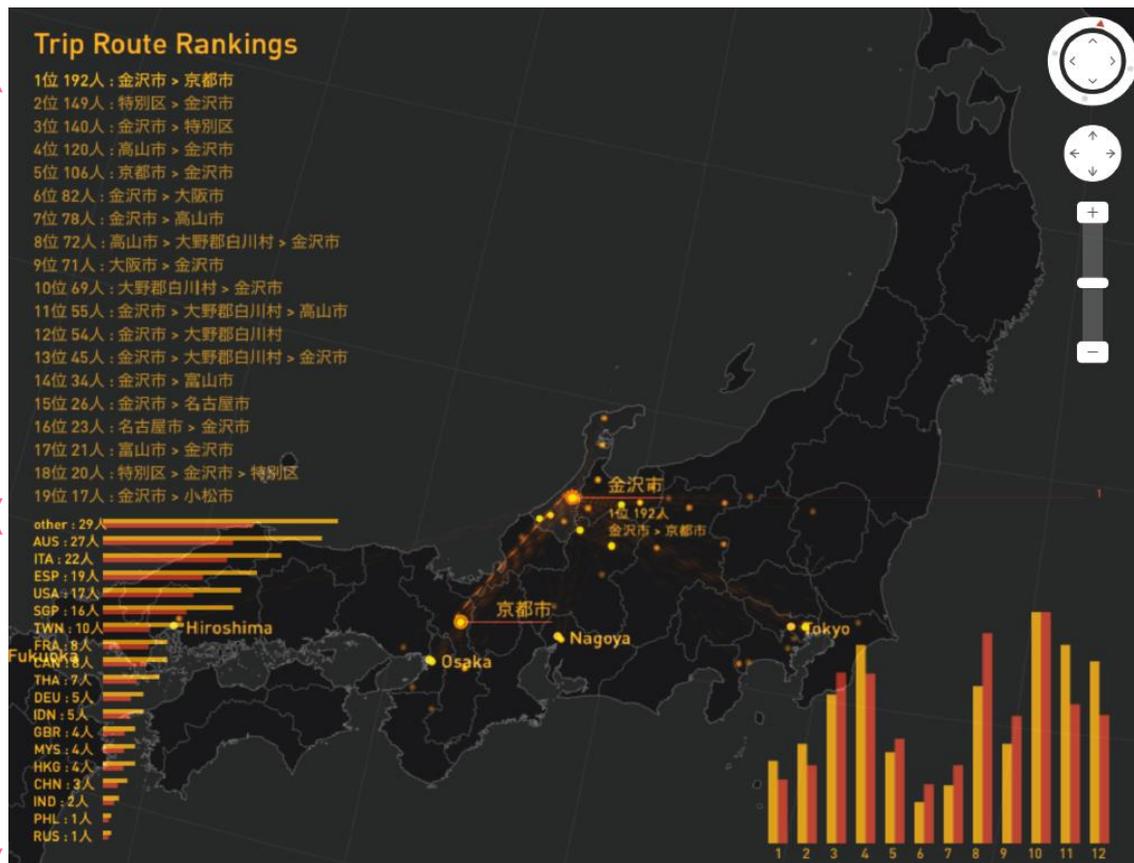


瀬戸内エリア 広域周遊プラン プランニングガイド

4. Round Trip Analyzer



市区町村単位で24時間以内の移動経路データを描画可能



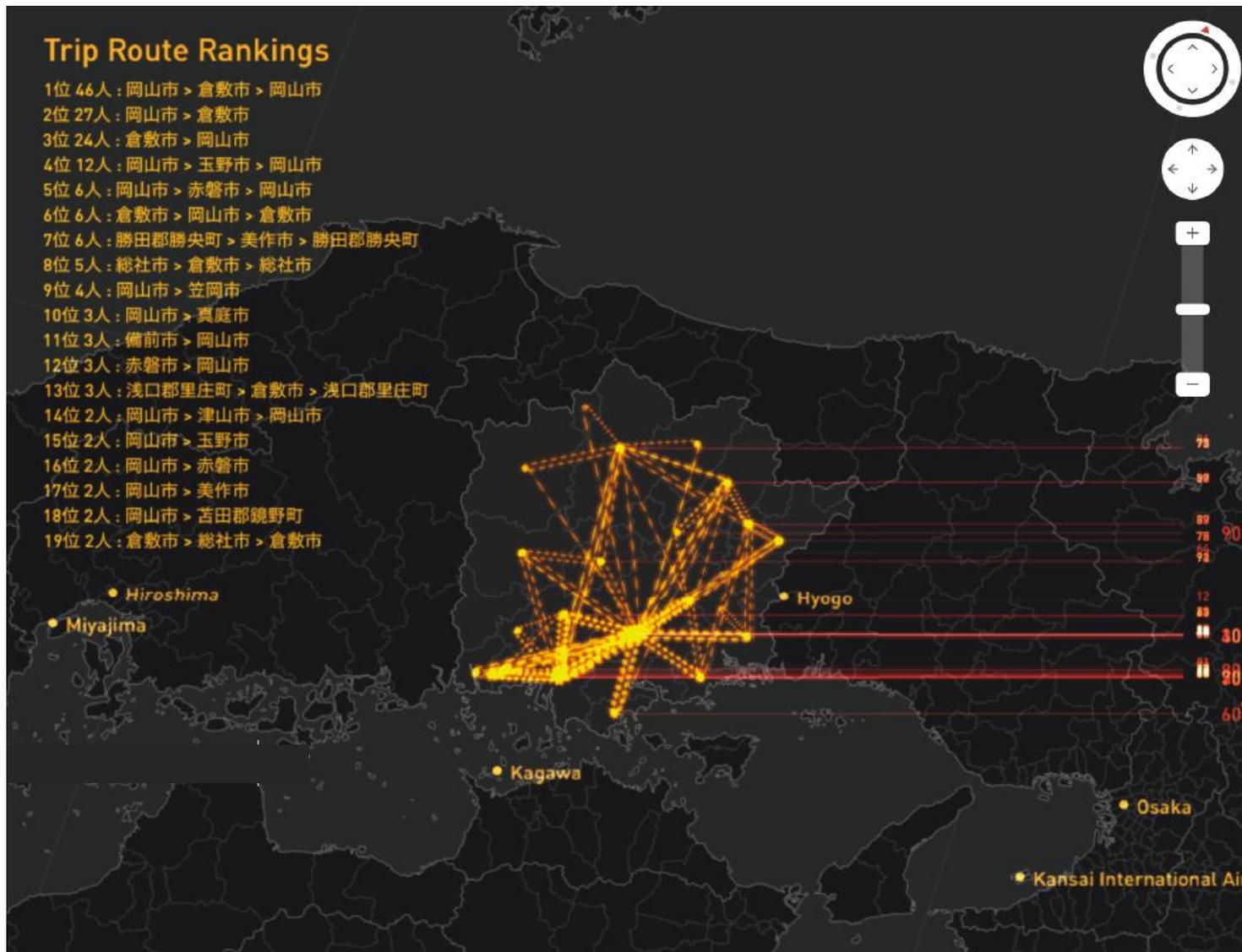
ルートランキング

選択したルートの
国籍・地域別の人数

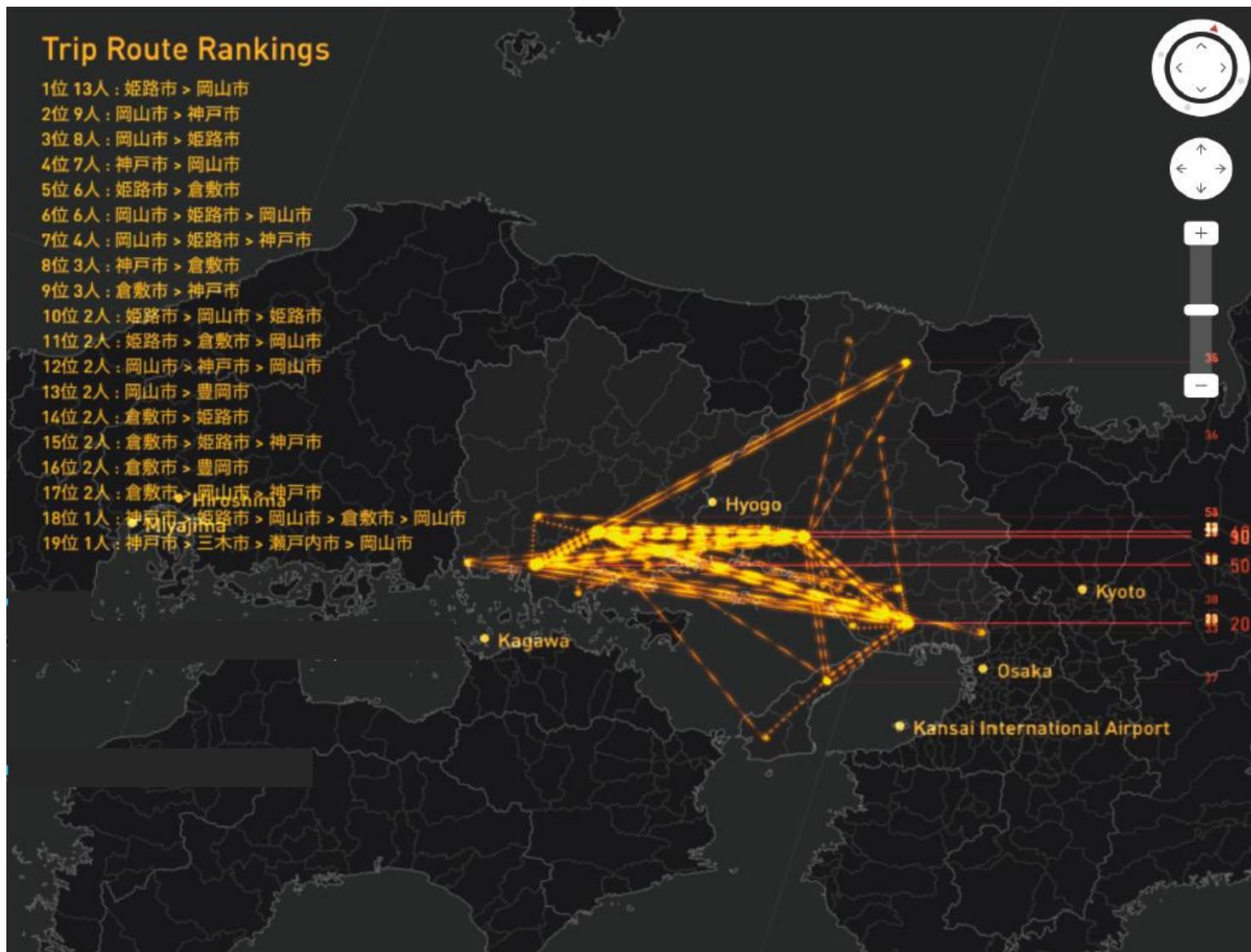
選択したルートの
月別の人数

データ分析が不慣れな人でも
旅行者の足取りが簡単かつ視覚的に理解できる

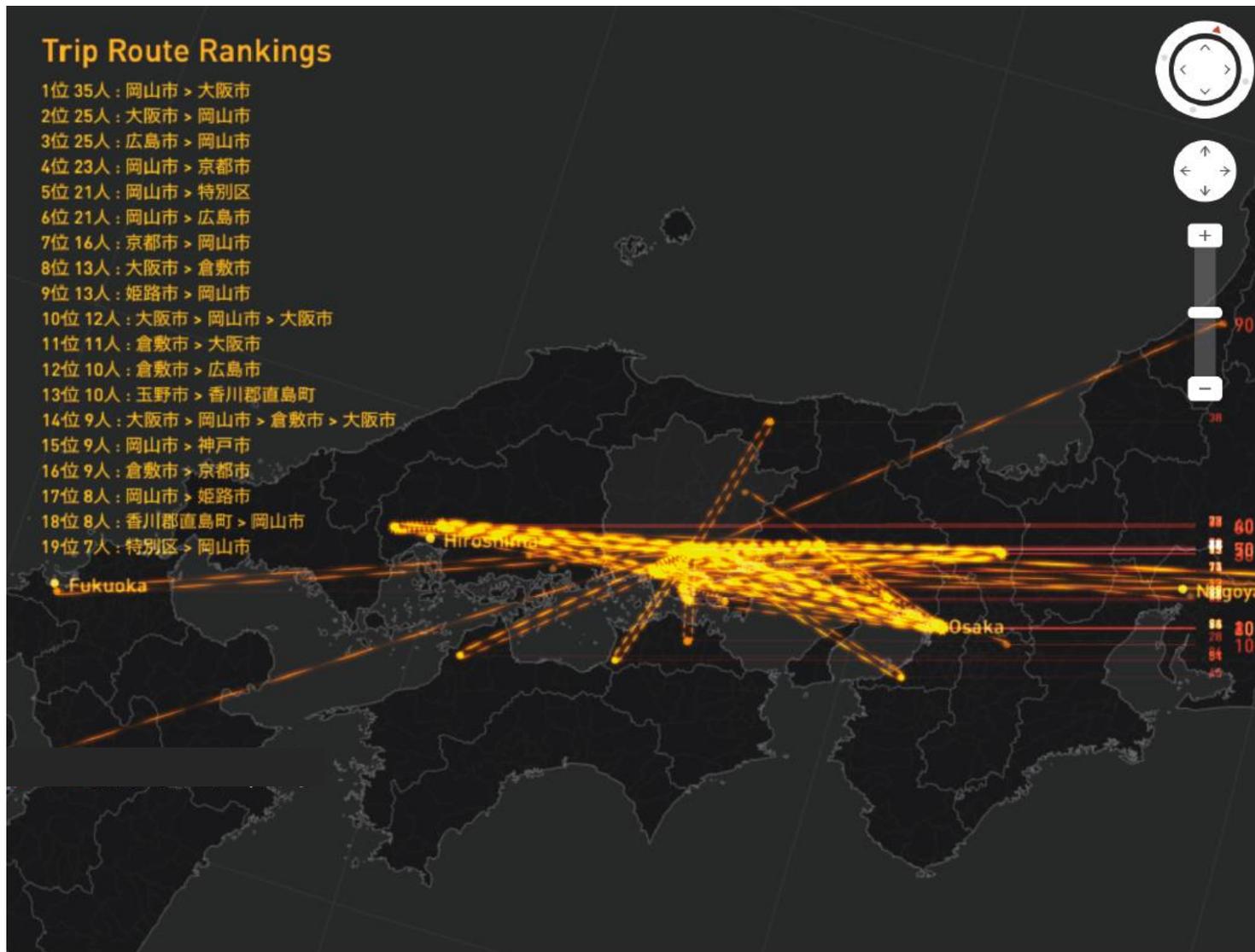
選択した都道府県の中で完結する移動を描画可能



選択した複数の都道府県内の中で完結する移動を描画可能



選択した都道府県以外と当該都道府県との移動を描画可能



選択市区町村を必ず含むルート

選択した複数の市区町村を必ず含む移動を描画可能

Trip Route Rankings

- 1位 6人: 仙北市 > 青森市
- 2位 2人: 青森市 > 十和田市 > 仙北市
- 3位 2人: 青森市 > 仙北市
- 4位 1人: 青森市 > 盛岡市 > 仙北市
- 5位 1人: 青森市 > 仙北市 > 那須塩原市
- 6位 1人: 盛岡市 > 仙北市 > 青森市
- 7位 1人: 盛岡市 > 仙北市 > 盛岡市 > 青森市
- 8位 1人: 岩手郡雫石町 > 仙北市 > 青森市 > 函館市 > 亀田郡七飯町
- 9位 1人: 仙台市 > 仙北市 > 青森市
- 10位 1人: 秋田市 > 仙北市 > 盛岡市 > 青森市
- 11位 1人: 仙北市 > 盛岡市 > 青森市
- 12位 1人: 上山市 > 仙北市 > 青森市
- 13位 1人: 特別区 > 仙北市 > 盛岡市 > 青森市

5. さいごに



本研究の成果

- ・ 東北・瀬戸内に滞在する訪日客の旅行動動態を把握した
- ・ 広域周遊プランプランニングガイドを作成
- ・ 訪日外国人の回遊状況を可視化するツールを開発



データ分析に不慣れな人であっても、手軽に旅行実態を把握し
多種多彩な人たちが観光プランを作れる環境を提供可能

今後の課題

- ・ 観光戦略策定者への普及啓蒙活動
- ・ 調査手法を実際の地域で実施



旅行実態に合った
観光プランの提供



多種多様な
観光プランの提供